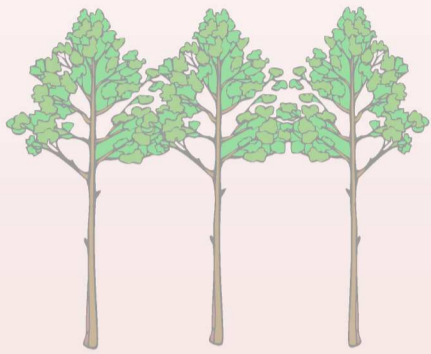


帯広の森・はぐく一む 学校・団体向けプログラム



帯広の森・はぐく一むでは、学校や団体での利用に、森づくりや自然と関わる体験プログラムを用意し、体験学習の受入れをおこなっています。学校にはない自然の素材を授業にとり入れることで、学習にも広がりをもてるようご活用下さい。

自然観察/森の探検

森のなかを散策し、木々や季節ごとの草花、野鳥、昆虫などを観察します。

場所：はぐく一む周辺
時間：60分～
時期：通年
人数：40名程度
持ち物：活動に適した服装、筆記用具など



【ながれ】

- ①事前にテーマを設定する。
- ②森を探検して集めものをするなど、活動をおこなう。
- ③集めたものを発表するなどふり返りをおこなう

季節ごとのテーマ例

- 春 春の花・草木の芽生え
- 夏 草木の葉（色・形・触感）、昆虫（ぬけ殻など）
- 秋 草木の果実・たね、紅葉
- 冬 木の冬芽、動物の足跡、スノーシュー散策

夏と冬など季節を変えて森を訪れると、季節よる違いを知ることができます。



秋の探検

冬の探検

小学校（低）	算数	ものの形についての観察や構成
	生活	自然や物を使った遊び
小学校（中）	理科	昆虫と植物、身近な自然の観察、季節の生物
小学校（高）	社会	森林資源の働き
	理科	生物と環境
小学校（中・高）	総合学習	生物多様性
小・中学校	道徳	生命尊重、自然愛、環境保全
中学校	理科	植物/動物の仲間、生物の観察/環境

プログラムを希望される 先生・代表のかたへ

プログラムは、小中学校などの児童・生徒が学校活動の一環としてご活用いただくためのものです。紹介内容を参考にさせていただき、まずは帯広の森・はぐく一むまで電話などでご相談ください。子供たちに何を学ばせたいのか、どのような体験をさせたいのかにより、当施設職員が条件にあわせてプログラムをアレンジし内容を組み立てます。実施にあたっては、引率される先生・代表のかたご自身が、直接はぐく一むへご来館のうえ、職員と事前の打ち合わせをおこなうことが必要となります。事前に電話などでご相談いただいたうえで、ご来館下さい。

お問い合わせ

帯広の森・はぐく一む
〒080-0856 帯広市南町南9線49番地1
TEL 0155-66-6200 FAX 0155-47-3622
E-mail: info@haguku-mu.net
HP: http://haguku-mu.net
FB: http://www.facebook.com/hagukumu

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、祝日の翌日

開館時間：4/29～10/31 9:00～19:00
11/1～4/28 9:00～17:00

木工体験

森の間伐材を利用して木工作品を作ります。間伐体験などと組み合わせ、自分で伐りだした材を活用できれば、自然とのづくりの一連のつながりを学ぶことができます。

場所：多目的室など
時間：60分～
時期：通年
人数：40名程度
持ち物：筆記用具、軍手など



【ながれ】

- ①事前に材料の集め方や何をつくるか決める。
- ②材料を使い、のこぎりなどを使って作品をつくる。デザインを考えながら創意工夫できると良い。
- ③作品を皆で鑑賞したり、つくった人が特徴や工夫した点などを発表し、一連を通した感想も発表できると良い。

つながりのある学習

グリーンウッドワーク



間伐体験をおこなって出た材を活用して、伐りだしたままの生木を刃物で削ったり、くりぬくなどして簡単な小物をつくる木工です。

小学校（低）	図工	身近な自然物の形・色を基にした造形遊び
小学校（中）	図工	身近な材料や場所などを基に発想してつくる造形遊び
小学校（高）	社会	森林資源の働き
	図工	材料や場所などの特徴を基にした造形遊び
小学校（中・高）	総合学習	

帯広の森を学ぼう

帯広の森はどうやってつくられたの？どんな生き物がすんでいるの？帯広の森の歴史や動植物について、写真をみながら楽しく学びます。

場所：多目的室など
時間：15～30分
時期：通年
人数：40名程度
持ち物：筆記用具



つながりのある学習 プログラムを組み合わせることで、自然と人・生活とのつながりを学ぶことができます。

はぐてーりんぐ（森に関するクイズ）
自然観察/森の探検（森の散策）

小学校（高）	社会	森林資源の働き
小・中学校	道徳	生命尊重、自然愛、環境保全
中学校	社会	日本（北海道）の自然環境
	理科	自然と人間の関わり及び災害に関する学習

はぐてーりんぐ

地図を頼りに、森に隠されたクイズを探します。帯広の森や生き物に関するクイズに答えてみましょう。

場所：施設周辺など
時間：60分～
時期：通年
人数：クラス単位（グループ）



森の地図

夏も冬も森を歩き回ってクイズに挑戦！

間伐体験

木の成長を促せるよう混みあった林で間伐の作業をします。倒した木は枝を切って、丸太にします。のこぎりなどの使い方も練習しましょう。

場所：施設周辺の林
時間：60分～
時期：通年
人数：40名程度
持ち物：活動に適した服装、軍手



倒した木は、枝を切り、丸太にし、運び出す作業まで協力しておこないます。

【ながれ】

- ①まず、森の明るさや、木の間隔、枝の状態、地面に生える植物などをみて、森の状況を観察する。
- ②間伐の方法、ノコギリの使い方、注意点を確認する。
- ③グループに分かれ、切る木を決め、木を切る。
- ④倒した木は、枝を切り、丸太にして運び出す。
- ⑤作業後、切る前と後で森の状況がどのように変わったか比べ、感想などを発表できると良い。

学年や条件によっては、枝拾いや枝切りの作業に取り組みます。



つながりのある学習

木工体験やたき火パンと組み合わせ、資源として材を利用することで木や森の存在をみつめるきっかけになります。

小学校（中）	総合学習	地球温暖化に関する学習
小学校（高）	社会	森林資源の働き
	総合学習	地球温暖化に関する学習
中学校	社会	地球環境、資源・エネルギー問題

たき火で焼こう！たき火パン

つながりのある学習

※ 間伐体験や枝拾いのプログラムと組み合わせることで実施可能です。

間伐や枝拾いなどの作業で出た材を燃料にして、たき火を作ります。火の扱い方を学び、屋外で料理して食べることを楽しさを味わいます。

場所：広場
時間：90分～
時期：通年
人数：40名程度
持ち物：活動に適した服装、軍手



【ながれ】

- ① 間伐や枝拾いの作業で出た材をたき火の燃料に使う。
- ② 火床に枝を組み、焚きつけのシラカバ樹皮を集めて入れる。
- ③ マッチを使ってたき火に火をつける。
- ④ 火番をしながら、安定するまでたき火を見守る。
- ⑤ 事前に作っておいたパン生地を枝に巻きつけ、おき火の上でキツネ色になるまで焼いて出来上がり。



出来上がり！

↑ 枝組み
← シラカバ樹皮集め

小学校（中）：総合学習 地球温暖化に関する学習
小学校（高）：社会 森林資源の働き
：総合学習 地球環境、エネルギーに関する学習
中学校：社会 地球環境、資源・エネルギー問題

外来種の抜き取り

外来種のアオアワダチソウなどを抜き取って、量などを記録し、外来種の繁殖力の強さを学びます。在来の植物が生育できる環境づくりについても考えます。

場所：はぐく一む周辺
時間：60分～
時期：通年
人数：40名程度
持ち物：活動に適した服装



【ながれ】

- ① 現場を見渡し、外来種がどれくらい旺盛に生育しているか観察する。
- ② 本数などを数えながら、抜き取る。
- ③ 本数の合計を出し、過去の記録との比較をおこない、抜き取りをおこなった場所の変化を考える。

冬期は、外来樹種チョウセンゴヨウの幼木の抜き取りに挑戦 →



つながりのある学習

草木染め

アワダチソウの花などを煮出し、ハンカチなどを染めます。自分だけの模様をつけてオリジナルの作品を作ります。



小学校（中）：総合学習 生物多様性
小学校（高）：理科 生物と環境
：総合学習 生物多様性

紹介したプログラム以外も、ご相談のうえ検討できます。教職員向けの研修にも対応できるとともに、学校主体でのプログラムの作成・実施についても協力しますのでご相談下さい。



ペレットづくり



樹木しらべ



苗木の移植



雪遊び

教員向け研修



野外活動での危険予知



教科と関連したプログラムづくり
例>>枝を使ったものの長さ比べ(算数)

ある日の体験スケジュール

時間	9:00	10:00	11:00	12:00
小学校 低～中学年	9:30到着・挨拶・探検の説明	10:00～10:40 森の探検	休憩	11:00～11:40 探し物の発表 終りの挨拶・帰り
小学校 中～高学年	9:20到着・挨拶	9:30～10:00 パン生地準備 10:10～11:10 間伐体験	休憩	11:20～12:20 たき火づくり・パン焼き 終りの挨拶 屋食・帰り
中学校	9:30到着・挨拶	9:40～10:40 火おこし・薪割り・枝集め	休憩	11:00～11:50 たき火で焼マシュマロ 終りの挨拶・帰り

保育所・幼稚園

森や野原を歩いたり、落ち葉を集めたり、木の実を拾ってメダルをつくるなどお散歩&お弁当がてら遊びに来て下さい。



(秋)落ち葉を集めて落ち葉プール遊び



森をお散歩すると色々な発見が！



そのほか、学童保育所や子供を対象としたクラブ・団体の活動にもご利用下さい。

体験プログラム 実施のながれ

- ◆ お電話などで、プログラム希望の旨をご相談下さい。体験のねらいやテーマ、日時、学年、人数等をお聞かせ下さい。
- ↓
- ◆ 条件にあわせ職員でも内容を検討し、直接ご来館のうえ事前の打ち合わせをおこない、内容を決定します。申込書をご提出下さい。
 - ◇ 料金は無料です。(木工などで材料費がかかる場合あり)
 - ◇ 屋外プログラムでは、悪天候時の対応を考慮する必要があります。「順延」「少雨決行」「代替の室内プログラム」について検討します。
- ↓
- ◆ 当日 プログラム実施
- ◆ 実施後は、“先生向けアンケート”にご協力下さい。